令和６年度

札幌市藤野野外スポーツ交流施設管理運営業務報告書

（事業報告書）

札幌市藤野野外スポーツ交流施設
指定管理者　株式会社札幌リゾート開発公社

目 次

1　総括管理運営業務.....2
（１）指定管理者の組織体制.....2
（２）職員の採用（指定管理者全社分）.....3
（３）研修の実施状況.....3
（４）運営協議会の実施.....4
（５）収支報告.....5
（６）セルフモニタリングの実施状況.....6
2　施設・設備の維持管理に関する業務.....7
（１）防災業務.....7
（２）事故対応に関する業務.....7
（３）清掃業務.....7
（４）警備業務.....7
（５）設備維持管理及び保守点検.....7
（６）修繕対応状況.....8
3　施設の利用に関する業務.....8
（１）施設利用者数.....8
（２）種目別利用実績.....8
4　自主事業の実施状況.....9
（１）事業実施数及び参加者数.....9
（２）自主事業の実績.....9

1　総括管理運営業務

（１）指定管理者の組織体制

指定管理者・株式会社札幌リゾート開発公社の組織図

（２）職員の採用（指定管理者分）

欠員補充のため、下記のとおり採用した。

職　種	採用方法
正社員	【対　象】一般公募 【選　考】一次試験（書類審査）：令和６年４月１日～令和７年２月 28 日 二次試験（面接）　：令和６年４月１日～令和７年２月 28 日 【採用数】１名

（３）研修の実施状況

研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を計画した。

ア　全体対象研修・受講実績　（単位：人）

No.	研修会・講習会名	研修項目・実施者	対　象	人数
1	救命救急（応急手当）	社内実施(外部講師・社内講師)	パトロール係員・一般職	20
2	コンプライアンス	職場におけるトラブルと予防策 ハラスメント(外部講師による社内研修)	役職者・一般職	40
3	安全運転管理者講習	北海道公安委員会	役職者	2
4	災害時参集訓練	災害時を想定した施設への集合(内部研修)	一般職(該当者のみ)	2
5	自衛消防訓練	通報・避難訓練(年１回)	一般職	8
6	経理・現金取扱	財務会計・経理規定に基づく適正処理(内部研修)	一般職	4
7	索道技術管理者研修会	北海道索道協会	索道技術管理者	2
8	索道技術力向上研修会	北海道索道協会	索道技術管理者	2
9	SAH 教育本部会議夏季研修会	(公財)全日本スキー連盟	担当者	1
10	SAJ 教育本部技術員研修会	(公財)全日本スキー連盟	担当者	1
11	SAJ 公認スキー学校主任教師研修会	(公財)全日本スキー連盟	担当者	1
12	S・B・B 認定整備技術者セミナー2023	日本スキー産業振興協会	一般職	9
13	2023-2024 ロシニョール・ディナスター・ルック・ラングテクカルセミナー	グループ・ロシニョール株式会社	一般職	2
14	SAJ 公認スキーパトロール研修会	(公財)全日本スキー連盟	有資格者(2 年毎受講)	0

イ　OJT 実施状況　　(単位：人)

No	研修・講習会名	受講者数
1	リフト乗客の救助訓練※シーズン中途雇用者含む	60
2	索道機器の安全点検及び操作方法※予備原動装置含む(索道技術管理員対象)	5
3	負傷者搬送訓練(パトロール係員対象)	12
4	刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育(作業従事者対象)	2
5	スキーインストラクター事前研修会 (社内規程、顧客対応等)	22
6	スキー検定員技術向上研修 (インストラクター対象)	8

（4）運営協議会の実施

藤野野外スポーツ交流施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要事項を札幌市と協議、報告するために年 3 回実施した。

開催回	実施日	協議・報告内容
第 1 回	令和 6 年 6 月 13 日	指定管理運営に係る報告事項等について（2 月～5 月） ⑴入込状況報告 ・施設利用 ⑵施設修繕・索道整備等に関する進捗状況 ⑶イベント等 ⑷その他 ・索道係員の休憩時間未取得について ・次期指定管理者募集について ・藤野地区近辺におけるヒグマの出没について ・シャトルバスの運行について
第 2 回	令和 6 年 10 月 24 日	指定管理運営に係る報告事項等について（6 月～9 月） ⑴入込状況報告 ・施設利用 ⑵施設修繕・索道整備等に関する進捗状況 ⑶イベント等 ⑷その他 ・敷地内の調整池の敷地問題について ・利用料金の改定について ・ジュニアトレーニングで発生した衝突事故について
第 3 回	令和 7 年 3 月 27 日	指定管理運営に係る報告事項等について（10 月～2 月） ⑴入込状況報告 ⑵施設修繕・索道整備等に関する進捗状況 ⑶イベント等 ⑷その他 ・今シーズンの索道事故及び故障等について ・コアハウス改修及び第 2 ロマンスリフト更新に関する確認事項
＜協議会メンバー＞		
・札幌市スポーツ局スポーツ部施設課及び札幌リゾート開発公社　藤野事業部担当職員		

（５）収支報告

収支決算書　別紙のとおり

・様式１　総括表

・様式２　収入

・様式３　支出

・様式４　人件費

・様式５　物件費

（6）セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者属性調査	236件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査と面接聴取法の併用

② 利用者満足度調査

・調査結果（総数 236 件に対する割合）　（単位：%）

設問内容						
1 性別	男性	女性	回答なし			
	52.1	46.2	1.7			
2 年代	～20 代	30～40 代	50～60 代	70 代～		
	73.3	21.6	3.0	2.1		
3 居住地	札幌市内	道内	道外	海外		
	64.0	1.3	34.3	0.4		
4 来場手段	自家用車	送迎バス	レンタカー	タクシー	路線バス	
	47.5	26.7	5.5	6.8	13.5	
5 Fu's を選んだ理由	リフト料金安い	札幌市内から近い	いつも利用している	初心者向けコースがある	空いている	その他
	28.4	39.8	8.1	13.1	3.8	6.8
6 施設情報の入手は	ホームページ	SNS	口コミ	電話	パンフレット	その他
	54.7	22.9	8.5	0.8	2.1	11.0
7 Fu's snow area の利用回数	初めて	2～4 回	5～9 回	10～30 回	それ以上	
	47.5	16.9	13.6	9.7	12.3	
8 リフト券、レンタルを事前に WEB 購入できることを	知っている	知らない				
	34.3	65.7				
9 IC カードを持っていれば WEB でチャージできることを	知っている	知らない				
	27.5	72.5				
10 次回 WEB 購入（チャージ）を	利用したい	利用しない	どちらともいえない			
	50.8	15.3	33.9			
11 リフト券、レンタル料金について	安い	手頃	高い	わからない		
	37.7	39.8	5.5	17.0		
12 レストラン飲食メニューについて	とても満足	満足	やや不満	不満	どちらともいえない	
	37.7	44.1	3.4	0.4	14.4	
13 施設スタッフの応対	とても満足	満足	やや不満	不満	どちらともいえない	
	56.4	41.1	1.3	0.0	1.2	
14 総合的な満足度	とても満足	満足	やや不満	不満	どちらともいえない	
	61.9	35.2	1.3	0.4	1.2	

③ 要望等に対する改善

内　容	対応
車列発生時において藤野通りの除雪が不十分なため、車の交差する際、非常に危険である	混雑時は警備員を増員し体制を強化した
凍結時に坂道でスリップして事故を起こしそうになったので、滑らないような対応をして欲しい	坂道の路面状況を適時確認し、危険と判断した場合は滑り止め砂を随時散布した

2　施設・設備の維持管理に関する業務

（1）防災業務

避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、施設の消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

実施日	参加者	人数
9 月 13 日	コアハウス勤務社員	8 人

（2）事故対応に関する業務

事故や傷病発生時等、様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。

実施日	研修名	参加者数
11 月 23･26 日 他	事故対応シミュレーション(リフト停止時の救助他)	69 人

（3）清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し運搬処理した。

（4）警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、有人による警備体制とした。

（5）設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。

No.	名称	業者名
1	消防設備点検	株式会社フクリ企画サービス
2	電気保安業務	石田電気管理事務所
3	自動ドア点検	フルテック株式会社
4	札幌市体育施設建築基準法点検	株式会社フジタビルメンテナンス

（６）修繕対応状況

施設機能の保持のため以下のとおり実施した。（保全に係る業務として発注したものを含む）

区分	協定額（円）	実績額（円）
コアハウス・リュージュコースほか	2,000,000	1,755,199
索道部門		1,148,594
合計	2,000,000	2,903,793

3　施設の利用に関する業務

（１）施設利用者数

施設名		個人利用（人）	専用利用（人）	合計（人）
藤野野外スポーツ交流施設　年間計		754,907	621	755,528
内訳	夏季利用	（841）	―	（841）
	スキー場	（754,066）	―	（754,066）
	リュージュ競技場	―	（621）	（621）
(令和５年度実績)		603,912	475	604,387

※算出方法

夏季利用　R6 利用者　　841 人　（有料・無料合計）

スキー場　R6 実績　754,066 人　索道輸送実績数値

リュージュ　R6 実績　　621 人　リュージュ連盟報告数値

（２）種目別利用実績

種目	人数（人）
スキー	754,066
リュージュ	621
その他	841
合計	755,528

■種目補足

種目	補足
スキー	スキー・スノーボード
その他	MTB・フィールド利用　登山　など

4　自主事業の実施状況

（１）事業実施数及び参加者数

一般事業		イベント		合計	
事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者
18	2,395	1	350	19	2,745

※算出方法

※一般事業・・・①PL 一般②PLJr③級別一般④Jr 検定⑤グループ L⑥週末 L 一般
⑦週末 Jr⑧～⑩クラブチーム⑪3 日間集中 L⑫学習対策⑬幼児教室
⑭テクニカ⑮スノボ体験⑯リュージュ⑰スケルトン⑱遊具レンタルなど
（①～⑰冬 1,554 人、⑱夏 841 人　計 2,395 人）

※イベント・・・フッズ感謝祭（350 人）

（２）自主事業の実績

主なイベント事業等

事業名	概要
フッズ感謝祭ほか	利用者に対しての還元イベント（抽選会など）